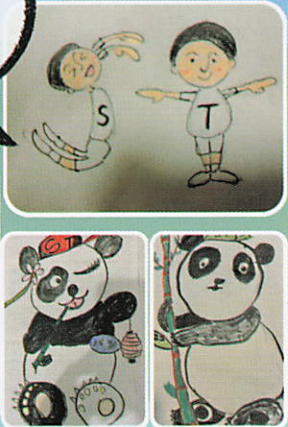


STすこやかネット通信

STすこやかネットのイメージキャラクターが決定

からだいたくないのかって？！
 こんなあさめしまえさ！もーっと、すごいこと
 できちゃうよ。 そうだちゃんと ごあいさつするね！
 私たちのなまえは「STきょう台」って言うんだ。
 7さいの妹 ニコちゃんは、ハムとお祭りが大好きで、
 兄のばんくんは10さい。なんとなかなさ！が口ぐせだよ。
 たまにはけんかするけどまたすぐになかなあり。
 私たちのおうちが高野台地区の竹やぶで、とくいなことは
 からだがやわらかいこと！そして子どもたちをえがおにすること！
 佐竹台と高野台の子どもたちがきょうだいのように仲良くという
 やさしい想いから 私たちが生まれたんだよ。
 これからもずっとよろしくね！

たくさんのご応募
 ありがとうございました。
 中学1年生の男の子と
 小学1年生の女の子の
 作品が選ばれました！



「ST きょう台」
 誕生！！

よろ〜し〜くね♡



ニコちゃん
(妹)

ばんくん
(兄)

佐竹台幼稚園にて「ふれあい動物村」開催！

12月5日快晴の佐竹台幼稚園に、子どもたちの賑やかな声
 が響きました。園庭には口バ・ひつじ・やぎ・モルモット・
 うさぎ・チャボ・ハツカネズミ・ひよこ・犬・へび・七面鳥
 が来てくれました。

この日は園児75名だけでなく、高野台小学校の1年生56
 名、子育て教室に参加している5名の子どもたちが、動物た
 ちとのふれあいを楽しみました。



ぼくたちにも
 さわれたよ



11月26日

高野台中 トークフオークダンス開催

ご参加いただいた140名の皆様ありがとうございました！！



高野台中学校の授業の一環として中学2年生を対象に実施しました。この取り組みは中学生と同じ人数の大人が向かい合って円になり、お互い1分間ずつテーマに沿ってお話をし、1分ごとに次々と相手が変わっていくプログラムです。

学校・地域・保護者が協働し今回で2度目の開催となりました。

もしもどこでも
ドアがあったら〇〇に行きたいです！

じつは大人になっても
苦手なこと、たくさんあるんだよ！



大人の参加者は20代から80代までと幅広くお互いの話に真剣に耳を傾け、時には笑いあい、温かな時間を過ごしました。

中学生からは「大人が優しい人ばかりで驚いた」「まだまだ人生これからも楽しいことがあるんだ！」といった前向きな感想も寄せられました。

2026年度も開催を予定しております。ご興味のある方は、ぜひお気軽にご参加ください。



■ 佐竹小 & 高小 「なぞときイベント」 開催！

夜の学校に光る宝箱 ✨ ～先生たちのミッションからの脱出～

12月6日（土）、イルミネーションに彩られた、深々と冷え込む冬の夜。

いつもは昼間に通う中学校が、この日だけの特別な“謎解きの舞台”になりました。

高野台・佐竹台の小学生 101名 が参加。

校内に散りばめられた謎を解き明かし、最後にたどり着くのは

夜の学校に光る宝箱。

今回のテーマは

「先生たちのミッションからの脱出！」

中庭や廊下、階段下を巡りながら、情報を集め、暗号を解読。

6学年が入り混じったチームで、声をかけ合い、助け合いながら挑戦しました。

「わかった！」 「これじゃない？」

ひらめいた瞬間のキラキラした表情。

普段は少しドキドキする“夜の学校”も、この日は冒険の世界。

学校を探検しながら、他校や他学年の友だちとも自然と打ち解け、気づけば“知らない子”が“顔見知り”に。

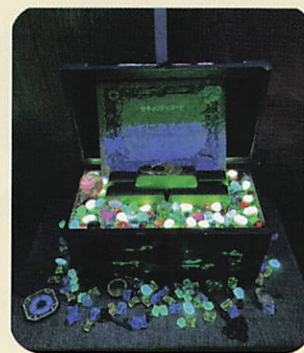
参加してくれた皆さんの笑顔があふれる、

あたたかな冬の一夜となりました。



■ 夜の学校に
ドキドキ？

新しいのぼり
もお目見え



■ 光る宝箱
一何が見えたかな？



■ 冬の夜の
イルミネーション

講演会「みんなで作る、これからの学校」

学校と保護者は
パートナーだよ

2026年2月7日（土）に、「先生の幸せ研究所」代表 澤田真由美先生をお招きして、地域・保護者が学校を支えるという視点での講演会を開催しました。各小中学校の教職員、保護者、教育委員会関係者など22名が参加され、お互いに本音で意見交換を行う有意義な時間となりました。



各学校のグループワークの様子

先生から学校や先生の現状を話していただきました。先生大変

先生！保護者が学校に協力できることがあれば言ってください。



高中保護者で仲良くトーク



参加者の声

- 困っていることがあれば保護者にSOSを出していきたい。
- 保護者の学校に対する考えを知る貴重な時間になった。
- 先生の現状、困っていることを知れてよかった。
- 学校と教師の業務の3分類があることを知れた。
- 先生も保護者もgood enoughでいい！が響いた。
- 学校にどう協力できるか考えるきっかけになった。
- このような会を定期的に行って広げてほしい。

学校と教師の業務の3分類

別添4

- 教師が教師でなければできない業務に専念できるよう、服務監督教育委員会は、これらを踏まえて、それぞれの地域における業務の見直しについて、優先的に対応するものから「業務量管理・健康確保措置実施計画」に反映。
- 学校は、学校運営協議会等での議論を経て、優先順位を定めながら、各校の実情に応じた運用を行う。これらの代表例のほか、地域・学校ごとの議論を踏まえて、業務を不断に見直すことが必要。

学校以外が担うべき業務

- 1 登下校時の通学路における日常的な見守り活動等
- 2 放課後から夜間などにおける校外の見回り、児童生徒が補導された時の対応
- 3 学校徴収金の徴収・管理（公会計化等）
- 4 地域学校協働活動の関係者間の連絡調整等
- 5 保護者等からの過剰な苦情や不当な要求等の学校では対応が困難な事案への対応

※給食の調理や下校時間の確保、学校施設で預かり活動を行う必要がある場合は、学校以外の管理体制を構築

教師以外が積極的に参画すべき業務

- 6 調査・統計等への回答 | 学校の成績向上、デジタル技術の活用、つづ、事務職員を中心に実施
- 7 学校の広報資料・ウェブサイトの作成・管理 | 学校の広報等は事務職員が専門的知識、教員が専門的知識を担い、外部委託も検討
- 8 ICT機器・ネットワーク設備の日常的な保守・管理 | 教育委員会と連携を密にしながら、事務職員等を中心に実施し、地域の資源に応じて外部委託も検討
- 9 学校プールや体育館等の施設・設備の管理 | 教員は授業等に付随して行う日常点検を担い、外部委託も検討
- 10 校舎の開設・施設 | 副校長・教員に限定せず、組織整備、役割分担の見直し等を促進
- 11 児童生徒の休み時間における安全への配慮 | 地域住民等の支援や、組織等を促進
- 12 校内清掃 | 児童生徒への清掃指導は、地域住民等の支援を得て、組織・役割の合理化等を促進
- 13 部活動 | 部活動の地域展開・地域連携を促進

また取り組むべきこと、取り組みの進め方などは、別添5をご覧ください。

教師の業務だけが負担軽減を促進すべき業務

- 14 給食の時間における対応 | 食に関する指導については、栄養指導等が対応
- 15 授業準備 | 教科書・教材の発注・印刷業務等は教員業務と関係が深い業務であり、デジタル技術の活用を促進
- 16 学習評価や成績処理 | 採点作業等の負担軽減業務を教員業務と関係が深い業務であり、デジタル技術の活用を促進
- 17 学校行事の準備・運営 | 施設管理の役割分担や協働の推進について、事務局員や支援スタッフとの協働を促進し、必要に応じて外部委託も検討
- 18 進路指導の準備 | 進路に関する情報収集等について、事務局員や支援スタッフとの協働を促進
- 19 支援が必要な児童生徒・教員への対応 | 専門スタッフの活用等を促進

※ 専門スタッフの活用、デジタル技術の活用や外部委託の促進については、地方公共団体の関係機関が積極的に参画



「STすこやかネット」とは



正式名称は「高野台中学校区地域教育協議会」です。STのSは佐竹台、Tは高野台を指し、略して使われています。協議会のメンバーは、高野台中学校、高野台小学校、佐竹台小学校、佐竹台幼稚園、両地区の青少年対策委員会、連合自治会、体育振興会、福祉委員会、防犯委員会、高齢・シニアクラブ、太陽の広場、幼稚園・小学校・中学校のPTA、玉川幼稚園、千里ニュータウンこども園の代表者で構成されています。

企画は、保護者世代を中心に構成された実行委員会で担っています。関心のある方は各学校園、地域団体にご連絡ください。